

放射線・放射能測定信頼性について

1. 試料の処理方法、測定方法

試料の前処理方法

- ① 前処理は1サンプル毎に、新しい保護手袋、トレイ、ビニールを使用しています。
- ② サンプル間違いを防ぐため測定試料毎に、測定コードで管理しています。
- ③ 容器はサンプルで汚染されないよう、前処理とは別に新しいゴム手袋に交換後、移動、重量測定します。

測定方法

- ① 放射性核種のピーク位置、ピーク波形が正しいことを確認後、放射能濃度を報告書に記載します。
- ② ゲルマニウム半導体検出器が設置している部屋の放射能のバックグラウンドを上げないようにしています。
また定期的に空間線量をチェックしています。特にバックグラウンドの変化は測定されていません。
- ③ 測定は鉛の壁により外部からの放射線影響を遮断しています。

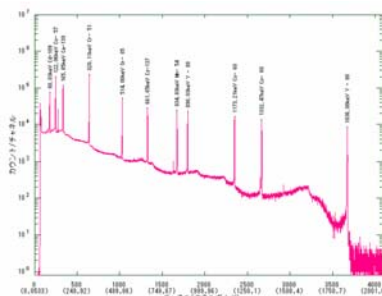
全ての前処理法、測定法は、

文部科学省、厚生労働省等の発行マニュアル、関係通達に準じて行っています。

2. 放射能測定の実について

当社は放射能(Bq)、放射能濃度(Bq/kg)について、
社団法人日本アイソトープ協会(JRIA)でJCSS校正がなされた放射能標準ガンマ
体積線源、放射能標準ガンマ線源を使用しており、国家標準とのトレーサビリティ
が確立されています。

国際原子力機関(International Atomic Energy Agency: IAEA)の環境中放射性同位
元素分析用標準物質を用い精度管理を行っております。



※JCSSは、計量法のトレーサビリティ制度(Japan Calibration Service System)の略称です。

※JCSSロゴマーク付きの校正証明書は、国家標準とのつながり(トレーサビリティ)を証明するものです。



株式会社
理研分析センター

環境調査 放射線測定 土壌対策 水道法 シックハウス 品質管理 農業 作業環境 アセス等
Ge半導体放射線測定・一般・ダイオキシン類・金属各種分析

各種分析・測定のお問い合わせは下記までお願いします

本社 〒997-0013 山形県鶴岡市道形町18番17号

TEL 0235-24-4427 FAX 0235-24-4429

ホームページ <http://riken-ac.com/>

メール(お問合せ) cs_div@riken-ac.com

秋田営業所 盛岡営業所 仙台営業所 福島営業所 新潟営業所